

櫛田川の渇水概要(7月21日時点)

渇水状況

- 5月の降雨は平年の約40%、6月においても平年の約60%と少雨傾向。
- 7月の降雨は7月20日時点で、平年における月間累計雨量の約35%。
- 5月28日から渇水の目安となる流量を、断続的に下回る状況。
- 河川流量の減少により、ダムからの補給量が増大し貯水量が減少。

貯水池及び河川の状況

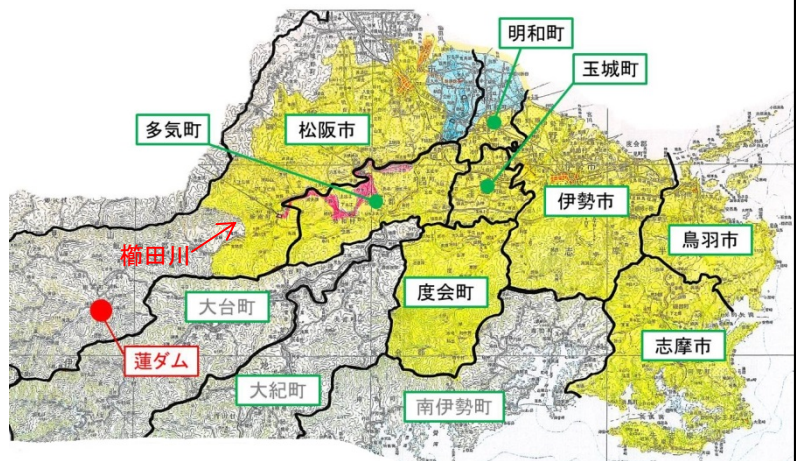


蓮ダム 7月20日 貯水率(利水)約65%
放流量 2.3m³/s



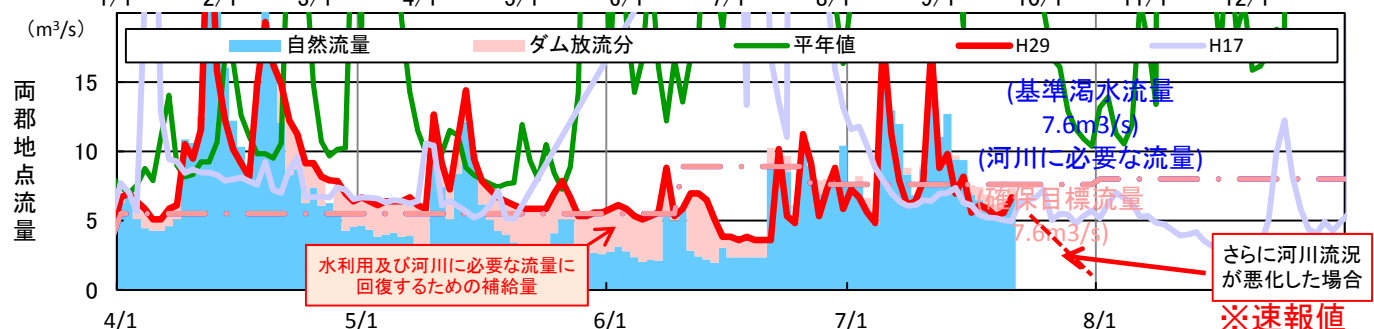
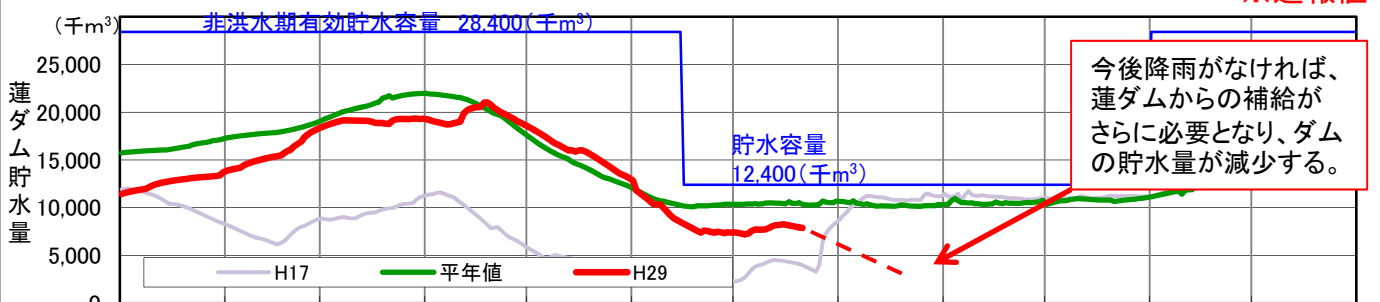
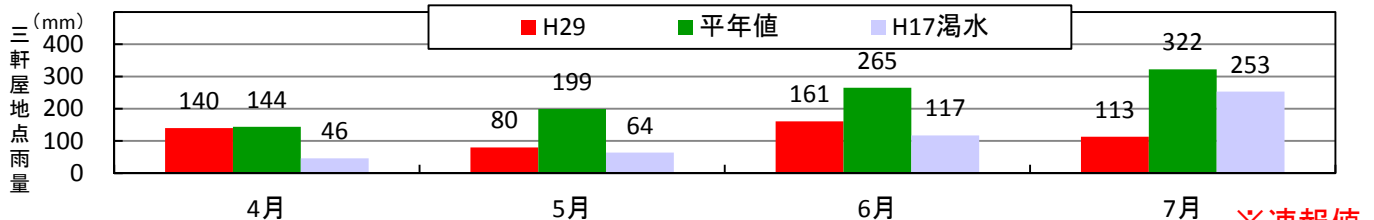
両郡橋上流 7月20日 河川流量5.1m³/s

蓮ダムの供給先



凡例	
松阪工業用水給水範囲	黄色
立梅用水受益範囲	赤色
櫛田川沿岸用水受益範囲	青色
南勢志摩水道用水給水範囲 (上記範囲含む)	緑色

降雨・貯水状況等



櫛田川の渇水対応状況(7月21日時点)

これまでの対応状況

- 6月16日に三重河川国道事務所渇水対策支部を設置。
- 6月16日以降、河川巡視を強化するとともに、渇水対策支部設置とあわせ河川環境への影響調査を実施。
- 6月21日に櫛田川渇水調整協議会を開催。
蓮ダムの放流量を30%減量する措置を決定。

河川巡視実施状況(H29.6.27)



流量観測実施状況(H29.6.28)



水質調査実施状況(H29.6.19)



平成29年度 第1回櫛田川渇水調整協議会(H29.6.21)



今後の対応予定

- 天候及び河川の流況、並びに蓮ダムの貯水状況により、蓮ダムの放流量の調整、利水者間での調整を行う。